

令和2年度滋賀県肝炎医療コーディネーター養成研修実施要領

1 目的

B型およびC型ウイルス肝炎は、我が国最大の感染症と言われており、長期間経過後に肝硬変や肝がんなどの重篤な病態に進行する危険が指摘されていることから、早期発見、早期治療につなげることが重要である。

そのため、肝炎ウイルス検査の受検促進や検査陽性者、肝炎患者およびその家族が適切な支援を受けられるよう、肝炎に関する基礎的な知識を習得した肝炎医療コーディネーターを養成する。

2 主催

滋賀県

3 共催

アッヴィ合同会社

4 日時

令和3年3月7日（日） 14:00～16:30

5 場所

WEB形式

6 対象者

医師、薬剤師、看護師等の保健・医療・検診機関関係者
保健師等、保健所または市町の肝炎対策担当者
産業医等、企業または団体の健康管理担当者
その他肝炎の予防および肝炎患者の支援の推進を行う者

7 内容

時間	内容	座長	講師等
14:00～14:05	あいさつ		医療政策課長
14:05～14:10	注意事項説明		医療政策課感染症対策室
14:10～14:25	県の肝炎対策について		医療政策課感染症対策室
14:25～15:05	肝疾患について	市立大津市民病院 高見 史朗先生	滋賀医科大学医学部附属 病院 藤本 剛英先生
15:05～15:20	休憩		
15:20～16:20	近江八幡市立総合医療センターにおける取り組みおよび肝炎医療コーディネーターの活動事例紹介	市立大津市民病院 高見 史朗先生	近江八幡市立総合医療センター 石川 博己先生 近江八幡市立総合医療センター 楊 孝治先生 近江八幡市立総合医療センター 加藤 諭美先生 近江八幡市立総合医療センター 加藤 絵里香先生
16:20～16:30	質疑応答、アンケート送付説明		

8 受講料
無料

9 その他

- ・研修を受講後、指定された時間までにアンケートを回答・送付した者に認定証および認定バッジを交付する。